

岐阜県の森林・林業

森もり林のたより

道三まつりで
緑の募金街頭募金を行いました

No.788
2019 May

5

FREE

ご自由にお持ちください。



緑の募金ありがとう

緑の募金 街頭募金



緑の羽根をどうぞ



街頭募金行進中

〔平成31年4月6日(土)
岐阜市若宮町通り〕



街頭募金 (苗木の配布 (サツキ))

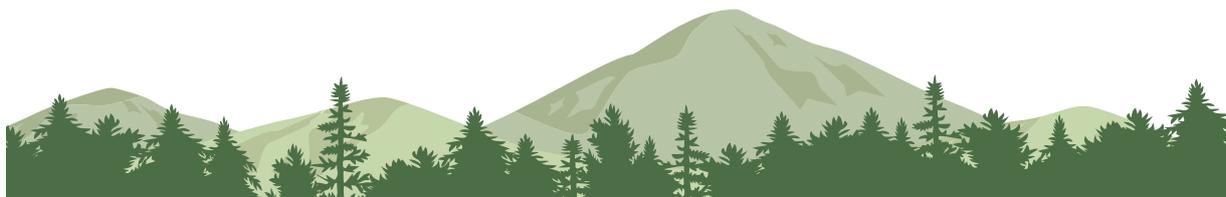
●緑の募金については、P.2のイベントカレンダーをご覧ください。

編集・発行 公益社団法人 岐阜県山林協会

E-mail sanrinag@quartz.ocn.ne.jp

http://www.g-forestry.or.jp (公社)岐阜県山林協会の情報をご覧ください。

開催日	行事名等	内容等 (概要、定員、受講料、申込期限など)	開催場所 問い合わせ先
3月1日(金)~ 5月31日(金)	緑の募金(春期)	「緑の募金で進めようSDGs」をスローガンに家庭募金、企業募金、職場募金などを行っています。 また、ご家庭で眠っている「お宝」を「お宝エイド」へ送っていただくと緑の募金として寄附され、森林づくりの支援が出来ます。ゆうパックの着払いで、品名に「岐阜県緑推宛「お宝エイド」」と記載して送ってください。(受付品目は、当委員会HPをご覧ください。)	お宝エイドの送り先 〒156-0041 東京都世田谷区大原 2-23-17-1F お買取り屋さん東京本店内 お宝エイド受付センター・東京 公益社団法人岐阜県緑化推進委員会 TEL 058-273-7577
6月上旬	白山白川郷 ホワイトロードの 全線開通	白山白川郷ホワイトロードが全線開通します。 ●開通日：6月上旬予定(除雪の状況により開通日を決定しますので、詳しい日時はホームページでご確認ください。) ●供用期間：6月上旬~11月10日(予定) ●供用時間：午前7時~午後6時(6月~8月) 午前8時~午後5時(9月~11月) ●通行料金：軽自動車 1,400円 普通自動車 1,600円 マイクロバス 4,900円 大型バス 10,800円	白山白川郷ホワイトロード 岐阜県大野郡白川村鳩谷~ 石川県白山市尾添 閉鎖期間中： 公益社団法人岐阜県森林公社 高山出張所 担当：知手 高山市上岡本町 7-468 TEL 0577-33-1111 (代表) 開通期間中： 白山林道岐阜管理事務所 大野郡白川村馬狩字幅上246-4 TEL 05769-6-1664
6月より概ね 毎月1回開催 (年8回) <small>(詳細日程は後日、 本紙面、センターHP、 センターFacebookにて 告知予定)</small>	連続講座 「野生動物を知る」	●概要：毎回異なる野生動物に焦点を当て、基本的な生態から先進的な研究、鳥獣害対策事例などについて講義形式で開催する。 ●参加費：無料 ●対象：一般市民 行政職員 関係者等 ●事前申込期限：開催日の2日前(当日参加も可能ですが、資料をお渡しできないことがあります)	岐阜大学構内講義室を予定 (岐阜市柳戸 1-1) 岐阜大学応用生物科学部 附属野生動物管理学研究センター 寄附研究部門「鳥獣管理の教育と普及」 TEL&FAX 058-293-3416 メールアドレス：rcwm@gifu-u.ac.jp URL https://www1.gifu-u.ac.jp/~rcwm/ Facebook http://www.facebook.com/gurcwm/



目次 Contents

イベントカレンダー(一般向け) 2

100年の森林づくり計画(森林配置計画の策定状況について) 3

「森林環境税及び森林環境譲与税創設」 3

「森林環境税及び森林環境譲与税に関する法律」が成立 3

就任のご挨拶 岐阜県林政部長 荻果 雅俊 4

平成31年度 岐阜県林政部予算のあらまし 4

山の歳時記(165) シュンラン 6

森林を取得したときは市町村への届出が必要ですよ！ 7

「恵みの森づくりコンソーシアム presents 7

森あそび・森まなび」を開催！ 7

県産材輸出の推進 7

木の香るまきの施設(75) 岐阜県立サニーヒルズみずなみ 8

わかまの森 環境行政(29) 笠松町の環境のまちづくり 9

シリーズ「森林・環境税」で緑豊かな清流の国ぎふづくり(1) 10

山のおしなま(334) 無念だらうな、クワガタムシ 11

地域の入 地域の森林を担う施業プランナー 12

森林と人を活かす知恵(77) 地形を立体でみる 13

研究コーナー 14

森林作業道における路体損壊箇所と構造物設置箇所の実態について 15

普及コーナー 岐阜県のキノコ生産 16

連続講座「野生動物を知る」を公開します 18

野鳥のヒナを拾わないで！ 18

国有林の現場から(31) 19

「平成30年7月豪雨」の災害復旧工事について 19

森のジョブステーションぎふ 20

ぎふの林業の魅力伝えるDVD&パンフレットを作成しました 20

林業者向けお知らせ 21

市況 22

岐阜県の森林・林業 News of the forest

森もりのたより

No.788 5
2019 May

表紙 ●道三まつりで緑の募金街頭募金を行いました

100年の森林づくり計画(森林配置計画)の策定状況について

現在、第3期岐阜県森林づくり基本計画において、「生きた森林づくり」と「恵みの森林づくり」に加え、望ましい森林配置への誘導や人工林の齢級構成の平準化を目指す「100年先の森林づくり」に取り組んでいます。

100年先の森林づくりの基盤となる「100年の森林づくり計画(森林配置計画)」の策定にあたっては、市町村ごとに関係者の意見を十分踏まえたくえで策定することとしており、平成30年度は3月末までに、延べ64回の地域検討会が開催されました。その結果、平成29年度分と合わせて約63.3万ha(地域森林計画対象民有林の約93%)の森林について、「木材生産林」または「環境保全林」に区分されることに対する合意形成が図られました。

「100年の森林づくり計画」は令和3年度末までに策定することとしています。また、必要に応じて変更できることにもなっています。より望ましい計画となるよう、各市町村の地域検討会で議論を進めていきます。

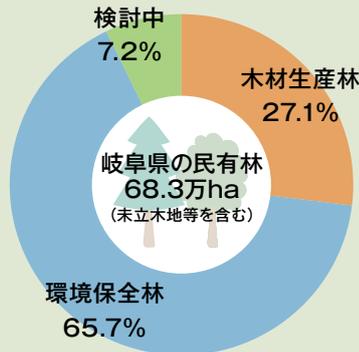


図1 森林区分の合意形成の状況



写真1 地域検討会の様子(東白川村)

【林政課 稲葉 友哉】 ●詳しい内容を知りたい方は TEL 058-272-1111 内線(3027) 100年の森づくり推進室 森林企画係まで

～ 森林環境税 及び 森林環境譲与税 創設 ～ 「森林環境税及び森林環境譲与税に関する法律」が成立

「森林環境税及び森林環境譲与税に関する法律」が平成31年3月27日に成立し、4月1日に施行されました。この法律は、森林の有する公益的機能の維持増進の重要性に鑑み、市町村及び都道府県が実施する森林の整備及びその促進に関する施策の財源に充てるため、森林環境税について必要な事項を定めるとともに、その収入額に相当する額を森林環境譲与税として市町村及び都道府県に対して譲与するために必要な事項を定めるものです。

県では令和元年度から譲与される森林環境譲与税を活用し、森林整備等を進める市町村の体制支援、森林整備の事業化支援、森林技術者の確保・育成、森林環境教育の推進など、市町村の円滑な事業実施に向けた支援に取り組んでいきます。

【創設の趣旨】

パリ協定の枠組みの下におけるわが国の温室効果ガス排出削減目標の達成や災害防止等を図るため、森林整備等に必要となる地方財源を安定的に確保

◆森林環境税[令和6年度から課税](令和6年1月1日施行)

納税義務者等：国内に住所を有する個人に対して課する国税
税率：1,000円(年額)
賦課徴収：市町村(個人住民税と併せて実施)
国への払込み：都道府県を経由して税収の全額を交付税及び譲与税特別会計に直接払込み

◆森林環境譲与税[令和元年度から譲与](平成31年4月1日施行)

譲与総額：森林環境税の収入額(全額)に相当する額(注1)
譲与団体：市町村及び都道府県
使途：(市町村)間伐や人材育成・担い手の確保、木材利用の促進や普及啓発等の森林整備及びその促進に関する費用(都道府県)森林整備を実施する市町村の支援等に関する費用
譲与基準：(市町村)総額の9割に相当する額を私有林人工林面積(5/10)、林業就業者数(2/10)、人口(3/10)で按分 ※市町村の私有林人工林面積は、林野率により補正(都道府県)総額の1割(注2)に相当する額を市町村と同様の基準で按分
使途の公表：ホームページ等により公表

(注1) 令和5年度までの間は、暫定的に「交付税及び譲与税配付金特別会計」における借入れにより対応。借入金は、後年度の森林環境税の税収の一部をもって確実に償還。
 (注2) 制度創設当初は、都道府県への譲与割合を2割とし、段階的に1割に移行。

【林政課 川畑 佳代子】 ●詳しい内容を知りたい方は TEL 058-272-1111 内線(3023) 100年の森づくり推進室 森林企画係まで



就任のご挨拶

岐阜県林政部長 萩葉 雅俊

この度の人事異動で林政部長を拝命いたしました。重責に身の引き締まる思いです。

さて、本年4月に森林経営管理法が施行され、森林所有者によって適切な経営や管理が行われていない森林を、市町村が主体となつて経営管理を行う新たなシステムがスタートしました。併せてこの財源として新たに森林環境譲与税の譲与も本年度から始まります。

このシステムにより森林整備を更に加速させることで、森林の多面的機能の発揮と林業の成長産業化が期待されます。

しかしながら、このシステムの運用にあたり、市町村職員の事務負担が大きくなるのが想定されます。これに対して県は、森林環境譲与税を活用し、市町村職員の研修や精度の高い森林情報提供等により市町村の支援を行っています。

森林整備を担う技術者の育成・確保も重要です。このため、県は、人材の確保・育成・定着を総合的に進める「森のジョブステーションぎふ」において、求職者と企業のマッチング、新規参入者の支援等を行うとともに、新たに就職相談キャリアバンや第一線で活躍する先輩技術者を招いたセミナーを開催するなど、さらに取組みを強化してまいります。

一方、昨年は、近年稀に見る大規模な災害が多発しました。特に7月豪雨災害では、県内各地で土砂流出や河川

の氾濫が発生し、県民の皆様の生活に深刻な影響を及ぼしました。

林政部関連でも、各地で山地災害や林道災害が多発したことから、被害箇所の早期復旧を図るとともに、県民の皆様の生命・財産を守る防災対策を推進するため、災害応援協定に基づく災害時の緊急対応体制の構築や流木災害防止のための影響調査と事業計画への反映等を新たにしています。

さらに、本県の豊かな森林を守っていくためには、県民の皆様の森林・林業に対する理解を深めていただくことが重要となります。そのため、県では、日本初の森林教育に関する総合教育施設である「森林総合教育センター（仮称）」とともに、「ぎふ木育」の拠点施設となる「木のふれあい館（仮称）」を整備します。両施設とも来年春のオープンを目指して、建設を始めてまいります。

さて、いよいよ東京オリンピック・パラリンピックが来年開催され、「選手村ビレッジプラザ」などで県産木材が活用されることが決まっています。これを契機として、県産木材の知名度の向上及び国内外への需要拡大を進め、林業・木材産業の成長産業化を図ってまいります。

いずれにいたしましても、様々な施策を通じて、岐阜県の森林・環境の保全、整備をより一層進めてまいり所存ですので、皆様のご支援、ご協力をお願いしまして、就任のご挨拶といたします。

平成31年度 岐阜県林政部予算のあらまし

県林政部の一般会計における平成31年度当初予算額は220億9,620万2千円、前年度に比べて15億611万7千円増、前年度比107.3%となりました。国補正予算による事業を含めると、237億340万円となりました。

本年4月に森林経営管理法が施行され、新たな森林管理システムが始まります。森林環境譲与税の譲与も本年度から開始されるため、県では、森林整備及びその促進に係る施策を行う市町村を支援してまいります。

このため、平成31年度は、「市町村が主体となった森林管理等への支援」及び「取組みを支える担い手の確保・育成・定着」について、新たに重点的に取り組めます。

また、平成30年7月豪雨災害（山地災害・林道災害）等からの早期復旧、及び、県民の生命・財産を守る防災対策の推進に取り組めます。

このほか、第3期岐阜県森林づくり基本計画に基づき、本県の森林を将来の望ましい姿へと誘導する「100年先の森林づくり」を進めるための森林整備に対し支援するほか、林業経営を重視した「生きた森林づくり」を進めるための国内外への県産材需要拡大、効率的な木材生産体制の強化に取り組むとともに、環境保全を重視した「恵みの森林づくり」を進めるための森林・林業に対する県民理解の醸成に向けた「ぎふ木育」の推進、「清流の国ぎふ森林・環境税」を活用した自然環境の保全・再生に取り組めます。このうち、主な新規・拡充事業等を紹介します。

重点施策：新たな森林管理システムと森林環境譲与税への対応

1 市町村が主体となった森林管理等への支援

多くの市町村では、林業の専門職員が少ないため、職員研修の実施や、岐阜県地域森林監理士等を養成するとともに、県から提供する森林情報の精度向上や、低コスト造林への期待が高い早生樹の調査等を進めます。

(1) 市町村林務担当職員研修、岐阜県地域森林監理士等の養成 **(9,285千円)**

・市町村林務担当職員に対し、森林・林業行政に関する幅広い知識を身に付けるための研修を実施するほか、市町村行政等を支援する地域森林監理士、施業プランナーを養成 **(49,489千円)**

新 (2) 森林情報の精度向上 **(4,000千円)**
・市町村による森林整備を効率的に進めるため、地番情報や所有者情報、地籍調査結果を森林簿等に反映

新 (3) 成長の早い樹種の調査・検証 **(4,000千円)**

2 取組みを支える担い手の確保・育成・定着

市町村等による多種多様な森林づくりを進めるため、早期の成長・収穫が期待できる早生樹の導入に向けた調査・実証試験を実施

(1) 森のジョブステーションぎふによる林業の担い手の確保・育成・定着 **(35,000千円)**

・農林高校生等に対する就職相談キャリアバンや、森林技術者をゲストとしたセミナーの開催、また、就職希望者の仕事への適性を試すトライアル雇用や、新規就業者の定着に向けた女性や若者が働きやすい就労環境の整備等を支援 **(4,700千円)**

新 (2) 林業事業体の経営強化のための研修会等の開催
・経営改善に向けた調査と、経営者等を対象にした組織管理能力向上のための研修会等を実施

**重点施策：災害の早期復旧と
山地防災力の強化**

3 平成30年7月豪雨災害（山地災害・林道災害）等からの早期復旧

平成30年7月豪雨では、山地災害78箇所、林道災害320路線という大きな被害が県内各地で発生しました。県民の生命・財産の保全と、林業の振興を図るため、豪雨や台風による山地災害・林道災害からの早期復旧対策を進めます。

- (1) 山地災害の早期復旧 **(3,466,365千円)**
 - ・ 荒廃山地の早期復旧を図るため、治山ダム工、山腹工等を実施
 - (2) 林道災害の復旧 **(409,748千円)**
 - ・ 市町村が実施する豪雨災害で被災した民有林内にある林道の復旧事業に対して助成

4 県民の生命・財産を守る防災対策の推進

近年の集中豪雨等の頻発化・激甚化に対応し、緊急的な予防・復旧対策を図ります。

- 新** (1) 災害時の緊急対応等に向けた体制構築 **(11,050千円)**
 - ・ 山地災害発生時に、災害応援協定等に基づく緊急対応ができる体制を構築
- 新** (2) 事前防災・減災対策の推進 **(2,871,730千円)**
 - ・ 人家等保全対象への流木被害の影響調査や、大雨による土砂流出や流木等を防止する治山施設整備を実施
 - (3) 林道施設の点検診断、保全整備への支援 **(46,083千円)**
 - ・ 老朽化や損傷が懸念される橋梁等の安全を確保するため、市町村が実施する点検診断、保全整備に対して助成

- 新** (4) 森林作業道の防災機能の強化 **(36,551千円)**
 - ・ 豪雨等による森林作業道の損壊を防止するため、市町村や林業事業者等が実施する排水施設等の強化に対して助成
- 新** (5) 非常時に迂回路となる林道の機能強化 **(55,697千円)**
 - ・ 災害発生時の孤立集落を早期に解消するため、市町村が実施する林道の改良、舗装事業に対して助成

**重点施策：望ましい森林の姿へと誘導する
「100年先の森林づくり」**

5 100年先の森林づくりの推進

人工林の7割が利用期を迎えるなど、森林資源が充実する中、将来の望ましい森林の姿を示した「100年先の森林づくり計画」に基づいて、計画的な森林整備を進めます。

- 新** (1) 将来の森林資源確保に向けた主伐・再造林への支援 **(164,807千円)**
 - ・ 森林資源の更新対策のため、伐採と再造林に取り組む森林所有者等に対して助成
- (2) 低コスト再造林技術を普及するための研修の開催 **(2,610千円)**
 - ・ 低コスト再造林の知識や技術を有する森林技術者を育成するため、コンテナ苗の取扱方法や植栽技術に関する研修会を実施
 - (3) 森林区分に応じた森林整備 **(4,063,220千円)**
 - ・ 人々の活動や自然条件等により区分した木材生産林、環境保全林、観光景観林、生活保全林において、目的に沿った森林整備等に対して助成

6 県産材を活用した施設への支援

県内や首都圏等における県産材住宅の建設や海外への県産材住宅の輸出を促進するほか、公共施設や商業施設等の木造化・内装木質化や幼稚園・小中学校等への木製家具の導入を促進します。

- 新** (1) 「ぎふの木」を用いた住宅の建設への支援 **(78,586千円)**
 - ・ 県内や首都圏等における県産材を一定量使用した住宅の新築や内装木質化、リフォーム等を行う施主に対して助成
- (2) 商業施設等の木造化・内装木質化への支援 **(11,250千円)**

- 新** (4) 100年先の森林づくりの普及啓発行事の開催 **(4,670千円)**
 - ・ 多くの県民のみなさんにより「100年先の森林づくり」の取組みの理解醸成を図るため、その契機となった全国有樹祭会場において、普及啓発の行事を開催

**重点施策：環境保全を重視した
「恵みの森林づくり」**

7 県産材の認知度、競争力向上に向けた取組みの強化

住宅分野での県産材利用拡大を図るためのPRイベントの開催をはじめとする情報発信の強化や、国際的行事でのPR、新技術・新製品の開発、県産材の輸出など、競争力強化や販路拡大の取組みを支援します。

- 新** (1) 新たな県産材住宅の開発、普及活動への支援 **(5,000千円)**
 - ・ 地域工務店や木材流通業者等が連携して取り組む、県産材を多用したローコスト・パッケージ住宅の開発や普及活動等を支援
- 新** (2) JAS製品等及びGAP認証製品の供給拡大 **(5,000千円)**
 - ・ 木材のJAS規格製品等（ぎふ性能表示材を含む）やキノコのGAP認定製品の生産に必要な施設整備を支援

8 効率的な木材生産体制の強化

大型製材工場や木質バイオマスエネルギー利用施設の稼働による木材需要に応えるため、安定的かつ効率的な木材生産体制の強化を図ります。

- 新** (1) 林業経営者が行う生産性向上への取組支援 **(2,000千円)**
 - ・ 林業経営者が、木材生産性を高めるために行う、工程管理改善への取組みに対して助成

- 新** (2) 森林・林業に対する県民理解の醸成に向けた「ぎふ木育」の推進 **(543,913千円)**
 - ・ 木にふれあい、親しむ総合的な拠点施設を岐阜市内に建設するとともに、館内の木製遊具の整備、木育プログラムの開発、木育サポーター人材の育成、WEBサイト制作等の環境を整備
 - 新** (2) 森林総合教育センター（仮称）の整備 **(140,194千円)**
 - ・ 情報発信や交流、指導者の育成など森林教育の拠点となるセンターハウスを美濃市内に建設するとともに、ドイツロツテンブルク大学や県内教育機関等と連携し、森林教育プログラムを開発

**重点施策：環境保全を重視した
「清流の国ぎふ森林・環境税」を活用した自然環境の保全・再生**

10 「清流の国ぎふ森林・環境税」を活用した自然環境の保全・再生

荒廃した森林の増加、外来生物の繁殖、水環境の悪化などにより、森林や河川の持つ公益的機能の低下が懸念されていることから、「清流の国ぎふ森林・環境税」を活用し、自然環境の保全・再生を目的とした取組みを行います。

- (1) 「100年先の森林づくり」の推進 **(550,000千円)**
 - ・ 奥地にある水源林の整備、集落近くの里山林や生活保全林の整備、危険な樹木の除去、観光振興につながる森林の総合整備等に対して支援
 - (2) 人づくり・仕組みづくり **(362,636千円)**
 - ・ 公共施設等の木造化・内装木質化や木製学習教材導入への支援、森と水に関する環境学習等を実施
 - (3) 地域のニーズに基づく環境保全活動の促進 **(143,000千円)**
 - ・ 地域団体や市町村が提案する環境保全の取組みを支援





文：樹木医・日本森林インストラクター協会 理事 川尻 秀樹

神棚にあげるサカキを採ろうと裏山に行くと、木陰に咲くシュンランの花が目に残りました。シュンラン (Cymbidium goeringii) は、日本各地の低山帯に生える針葉樹林や常緑樹林の乾いた木陰に自生するランで、岐阜県内ではホクロとかジジババなどと呼ばれています。和名のシュンランは、春の4〜5月に花を咲かせる春蘭に由来します。花は6枚の花びらで構成さ

れ、外側の3枚は萼片、その中に2枚の側花弁、その下に白色で赤紫色の小斑点がある1枚の唇弁があります。中心部には雄しべと雌しべが一体化したずい柱があり、ずい柱の頂部に花粉塊があります。の下側に粘着質の柱頭があります。ホクロとは花の唇弁にある小斑点を黒子に見立てたもので、ジジババとは花の上の方をお婆さんがかぶったほっかがむり、下の方をお爺さんの白いひげに見立てたとか。ずい柱を老人の男性器、唇弁を女性器になぞらえたとも言われます。シュンランの花は古くから食用として天ぷらや酢のものにされ、特に花を塩漬けたものは、結婚式など祝い事で「蘭湯、蘭茶」として振る舞いました。根は肉質のひも状で太く長く、茎は球形に縮まった小型の偽球茎(バルブ)となります。昔はこの偽球茎や根を掘り取り、乾燥させて粉末にしたものを市販のハンドクリームなどに混ぜて手足のひびや

あかぎれに用い、長崎県の対馬では偽球茎を削って直接あかぎれに埋め込んだそうです。一般的にラン科植物は種子が微少で胚乳を持たないため、種子が発芽するにはラン菌と呼ばれる特定の担子菌や担子菌由来の不完全菌の助けが必要で、菌糸を呼び込んで栄養素の供給を受けて生きるのです。しかもシュンランに課せられた試練はこれからで、発芽しやすくは葉を出して光合成をすることができず、何年間も地下根茎のまま地下生活を送ります。これは寒冷な厳しい環境でも繁殖できるような身につけた能力とされ、人工的に栄養分の入った寒天培地に種子をまいても、そこに植物成長ホルモンが添加されていないと、発芽してもすぐに寒天培地に潜り込み、何年も留まってしまいます。それに加えてシュンラン



▲シュンランの花の甘酢漬け

の完熟種子は水をはじく性質が強く、厄介なことにそのままではほとんど発芽しないのです。さて、どちらも優れていて甲乙がつけにくいことのたとえに「春蘭秋菊俱に廃す可からず」という中国の『旧唐書』に記された言葉があります。これは春蘭も秋菊もともに趣があつて美しく、見捨てがたいという意味で、シュンランの花はそう言われるほど、かわいい花なのです。

森林を取得したときは 市町村への届出が必要です!



新たに森林を取得したときは、森林法の定めにより届出が必要です。注) 立木のみを取得した場合は、届出は不要です。

1 なぜ届出が必要?

「伐採及び伐採後の造林の計画の届出」をしないで伐採が行われた場合の造林命令や保安林における監督処分など、行政が森林法に基づき諸制度を円滑に実施する上で、森林所有者を把握することが重要であるからです。

2 どのような場合に届出が必要?

個人か法人かによらず、売買、相続、贈与等で新たに森林を取得した場合に必要です。ただし、国土利用計画法に基づく土地売買契約の届出を行った場合は、森林の土地の所有者届出は不要です。

3 どんな森林が届出の対象?

対象となる森林は、岐阜県が作成する地域森林計画の対象となっている民有林です。

●地域森林計画の対象となる民有林とは：岐阜県では、平野部の市町村を除いた34市町村の民有林を対象に地域森林計画を策定し、「対象とする森林の区域」を定めています。その区域については、県のホームページ（「ぎふふおれナビ」で検索）、県庁林政課、各農林事務所林業課、市町村林務担当課で確認することができます。

4 いつ、どこへ届出を出すの?

所有者となった日から90日以内に、取得した森林のある市町村の長に届出書を提出します。

5 どのような届出書を提出するの?

「森林の土地の所有者届出書」に次の書類を添付して提出してください。

添付書類 ①取得した森林の位置を示す図面(任意の図面に大まかな位置を記入)

②取得した森林の登記事項証明書、売買契約書の写しなど権利を取得したことがわかる書類

●届出書の様式など詳しくは、林野庁のホームページ（「森林の土地の所有者届出制度」で検索）をご覧ください。

6 もし、届出を出さない?

届出をしない、または虚偽の届出をしたときは、10万円以下の過料が科されることがあります。



【林政課 浅野 良光】 ●お問い合わせは、市町村林務担当課または県庁林政課森林計画係 TEL 058-272-8471 まで

恵みの森づくりコンソーシアム presents 森あそび・森まなびを開催!

恵みの森づくりコンソーシアムは、森、木、環境や商工業等の様々な業種の企業や団体、個人で構成され、美しい森林を次世代に残すため、森林の望ましい姿、活用方法等について考え実践している組織です。

この度、3月9日(土)に、大垣市駅前のアクアウォーク アクアコート(大垣市)にて、「恵みの森づくりコンソーシアム presents 森あそび・森まなび」を開催しました。

西濃地区での初の試みでしたが、森の恵みを知って、体験していただく内容で、就学前のお子さんから大人の方まで幅広い方に体験していただくことができ、多くの来場者で賑わいました。



会員による取組



来場者で賑わっている様子

【恵みの森づくり推進課 米本 尚満】 ●詳しい内容を知りたい方は TEL 058-272-1111 内線(3026) 恵みの森づくり推進課まで

県産材輸出の推進



近年、日本の木材輸出は好調で、引き続き需要拡大が見込まれることから、県では、韓国や台湾を中心に県産材製品の輸出推進に取り組んでいるところです。

【韓国】

韓国では、2016年9月に発生した地震を契機に、日本の木造軸組住宅への関心が高まっています。今年2月には、韓国で最大規模の住宅資材展示会「KOREA BUILD 2019」に県内企業4社とともに出展しました。また、展示会に合わせて、韓



「KOREA BUILD 2019」での構造躯体展示（韓国）

国内の建築士を対象とした木造軸組住宅に関する技術セミナーを開催しました。

韓国の木造住宅率は、わずか6%で、その大半を2×4が占めています。ワンランク上の住生活を求めるユーザーからは、日本の軸組工法による木を感じる空間や、自由な間取り、地震に対する安心感などが評価されているとのことでした。



日本式木造軸組住宅建築技術セミナー（韓国）

【台湾】

台湾では、高温多湿でシロアリ被害

が深刻な事から、構造材より内装材を中心に取り組みを行っています。今年の1月号（No.784）でお伝えしたとおり、台北市内の北東部にある複合型インテリアショールーム「台北設計建材中心（Taipei Design Materials Center: TDMC）」において、県内企業5社と共に展示・販売を昨年11月からスタートしました。



TDMCにある「GIFU Taipei Wood Style」（台湾）

その後、12月には、台湾の建築士、デザイナーなどを対象としたセミナーを開催し、各社製品のPRを行いました。また、1月には、JETRO主催による商談会が当展示・販売場内で開催され、県産材に興味を持たれた台湾企業が後日岐阜県を訪問されるなど、今後への繋がりが期待できる成果を得ることが出来ました。

来場者へのアンケート結果から、台湾では、淡い色で木目がはっきりしている木が好まれることが分かり、消費者が納得いく価格であれば、ヒノキなど岐阜県産材の需要が見込まれることから、今年度も引き続き展示・販売を続けています。



「GIFU Taipei Wood Style」セミナー（台湾）

この他、県産材を一定量以上使用し、海外で建設する住宅を設計又は施行する工務店・設計士等に対する支援や、県産材製品の輸出に係る販路拡大、技術者の育成、PR施設の設置等に取り組む企業に対する支援など、アジア圏を中心とした輸出推進に取り組んでいますので、関心のある事業者の方は是非ご連絡ください。

【県産材流通課 三輪哲司】



岐阜県立サニーヒルズみずなみ

瑞浪市陶町猿爪657-34



施設全景

施設概要

事業年度	平成29年度
事業主体	岐阜県
構造・延床面積	鉄筋コンクリート造平屋建 2,553.31㎡
施設用途	障がい者支援施設
木材使用量 使用樹種	23.40㎡ ヒノキ（県産材100%）
全体事業費	3,996千円（県有施設木質化等推進事業）
設計者	株式会社梶田設計
施工業者	株式会社阿佐木建設
工期	平成29年9月20日～平成30年1月31日

施設の経緯

岐阜県立サニーヒルズみずなみは平成3年に建設され、約27年が経ちました。障がい者支援施設として、身体に障がいのある方が入所され、日中はデイサービスとして利用可能な施設です。

以前は県の木質化事業で廊下の腰壁の改修を行い、今回は食堂の腰壁を改修しました。木の温もりの中で、利用者に向けた支援を行い、安全で安心して暮らして頂けるように努めています。



食堂



廊下

ここに注目！！

食堂の腰壁に岐阜県産のヒノキを使用しており、木の温もりを感じながらくつろげる空間となっています。

利用者の様子

利用者からは「ヒノキの良い香りがして、食堂が明るくなった」と喜ばれ、温かい雰囲気の中で食事をしています。

■問い合わせ先
 社会福祉法人岐阜県福祉事業団
 岐阜県立サニーヒルズみずなみ
 TEL 0572-65-3322

笠松町の環境のまちづくり

笠松町の概要

笠松町は木曾川沿いに位置し、かつては交通・物流の要衝として、また、県政発祥の地として、人々が集まり、商工業が栄えることで発展してきました。

笠松町には、自然とかわりりの深い行事や文化が多くあります。町内の自然を守り、また、住民の意識を高めるための取り組みなどを紹介します。

5月のページ

飛騨川から木曾川と繋がる白川町と笠松町の子供たちが、白川町の清らかな水源の森で活動することで、森林環境への親しみを感じる事ができるイベントです。平成18年度から行っている事業で、森林や環境への意識を高めるだけでなく、両町の子供たちの交流によって親交を深め、大切な思い出として楽しい一日を過ごしてもらおうことを目的としています。

木製の名札づくりや山の散策、丸太切り体験、散策中に集めた材料でのクラフト作りなど、楽しみながら自然と触れ合うことができます。



▲森林散策をしてクラフトの材料を集める

笠松トンボ天国

笠松町には、笠松トンボ天国(通称トンボ池)という県内でも有数のビオトープがあります。

笠松トンボ天国には、木曾川の河跡湖として残った大小5つの池があり、多くのトンボが生息しています。(現在は30種程度)貴重な自然が残っているトンボ天国ですが、ブルーギルやオオクチバスなどの外来生物の発生や、不法投棄やごみのポイ捨てなどによる水質の悪化、タケによる侵食など、環境の悪化が進んでいます。

トンボ池の環境を守るため、ボランティアの方によるゴミ拾いや草刈りなどが行わ

れるなか、平成15年に「トンボ池を守る会」が設立されました。

トンボ池を守る会では、トンボ池の観察会の開催や、地域の住民と共同での清掃活動、トンボ池周辺の生息状況調査、ヤゴの放流など、様々な環境保全、普及啓発活動を行っています。

笠松町の貴重な自然であり、宝であるトンボ池を未来へ残すため、町民全体の意識を高め、今後とも積極的な保全活動を行う必要があります。



▲貴重な自然が残る笠松トンボ天国

羽島環境の会

stop地球温暖化&ゴミ減量をモットーに町内で啓発事業をしています。

ダンボールコンポストを使用し生ゴミを堆肥に変える方法を伝える初心者向けの講座に始まり、経験者向けのフォーアアップ講座、出来た堆肥の使い方や寄せ植え講座や畑講座を年に数回開催しています。

講座や畑から出た生ゴミが微生物の働きにより堆肥に変わる面白さや驚き、自分で作った堆肥で安全で美味しい野菜を育てる喜び

を知ってもらえることが大きな魅力です。

笠松町の毎年恒例のイベントであるリバーサイドカーニバルでは、ダンボールコンポストの観察記録を募集、展示し町民のみなさんに投票してもらい、ゴミ減量コンテストを開催しています。投票数により進呈される景品は観葉植物やランチ券、コーヒークケットなど、すべて町内にある店舗から協賛頂いたもので、広く町内の方々にご協力を頂いています。



▲リバーサイドカーニバルでの様子

生ゴミは最も身近な資源であり、これを活用することで、家庭から出る可燃ゴミは3分の1まで減らすことができます。嫌臭いからも解放され、さらに、環境のために自ら貢献しているという充実感を楽しみながら味わうことができます。

そんな魅力いっぱいのだんボールコンポストをさらに普及できるように活動の場を広げていきます。

●詳しい内容を知りたい方は

TEL 058-308-1114

笠松町役場環境経済課まで

『森林・環境税』で“緑豊かな清流の国ぎふづくり”

1

県では、「清流の国ぎふ森林・環境税」を活用し、県民みんなで豊かな自然環境を守る様々な取組みを行っています。こうした取組みの内容について連載で紹介します。

清流の国ぎふ市町村提案事業

～ 地域の実情に合わせた提案型事業～

平成31年度は、23市町村がそれぞれ特色ある44事業を実施します。採択した事業は、8年間で延べ41市町村で412件となります。

市町村名	事業名
岐阜市	ながら川ふれあいの森安全施設整備事業
各務原市	アルゼンチンアリ防除対策事業（鵜沼東部地区）
各務原市	アルゼンチンアリ防除対策事業（鵜沼大安寺地区）
山県市	地域資源活用推進事業
山県市	自然体験型保育事業
山県市	森林資源の育成と観光地活用事業
岐南町	ぎなんプレーパークで木と遊ぼう！
大垣市	大垣市新庁舎建設に伴うぎふ証明材を利用した備品導入事業
大垣市	間伐材を活用した間伐材ベンチの設置事業
垂井町	垂井町新庁舎建設に伴う県産材を活用した備品導入事業
垂井町	垂井の自然がいきる木育事業（木育で大人も子どもも垂井Love!）
関ヶ原町	関ヶ原町森林に親しむ地域づくり事業
輪之内町	小中学生を中心とした町民に対する町内水環境意識啓発事業
揖斐川町	つなごう！森と海 そしてわたしを ～いびがわキッズ探検隊2019～
揖斐川町	みんなで支える森・川づくり事業 揖斐川上流に実のなる木を植えよう大作戦事業（徳山ダム上流）
大野町	北部山麓森林空間・絆の森森林環境整備事業
大野町	「おおの木育フェア2019」開催事業
大野町	大野町木育推進事業
美濃市	美濃市里山の恵み推進事業（古城山）
美濃市	清流板取川ふれあい整備事業
美濃市	美濃市木育推進事業
郡上市	平成31年度郡上木育推進モデル事業
美濃加茂市	有害鳥獣対策の森づくり事業
美濃加茂市	みのかも森林公園園竹チップ歩道整備事業
可児市	環境楽習塾
可児市	特定外来生物(オオキンケイギク)防除事業
坂祝町	アルゼンチンアリ防除対策事業
川辺町	タケノコ生産モデル林整備事業
川辺町	遠見山周辺景観整備事業
川辺町	八坂山休憩施設整備事業
白川町	水源の森づくり川上・川下交流事業
御嵩町	町民参加型森林学習拠点形成事業
御嵩町	国史跡「中山道」景観づくり及び周辺森林保全推進事業
多治見市	森のようちえんとのコラボレーションによる自然に親しむ親子広場
多治見市	たじみエコカレッジ運営事業
中津川市	自然共生地域づくり推進事業
中津川市	シデコブシ等重要自生地保全事業
中津川市	特定外来生物の分布調査及び駆除活動推進事業
恵那市	明知城跡歴史の森（仮称）整備事業
恵那市	恵那市森林整備担い手育成事業
高山市	生物多様性 特定外来生物防除事業
高山市	「積まマイカー」間伐材収集運搬事業
飛騨市	生物多様性保全対策事業
飛騨市	高野千本桜夢公園「追憶の庭」整備・活用推進事業



郡上市 平成31年度郡上木育推進モデル事業
(市内小中学校において、おどり下駄や学童用机保護天板を製作)



多治見市 たじみエコカレッジ運営事業
(ふるさとの美しい森づくり、川づくりを担う人材を育成するため、市民向け環境講座を実施)



岐南町 ぎなんプレーパークで木と遊ぼう！
(上流域と交流した自然体験学習やプレーパーク体験会(木育ワークショップ等)を実施)





山のおじまむし



— 無念だらうなー、クワガタムシ — 【第334回】

自然学総合研究所 野平 照雄 ● Teruo Nohira

平成31年大相撲初場所は関脇玉鷲が優勝した。玉鷲の目には涙。それを払いながらの笑顔。いい表情だった。しかもこの日の朝、赤ちゃんが産まれたとのこと。二重の喜びとなり、玉鷲にとっては最高の日であったであろう。おめでとう、玉鷲関。玉鷲関を見ているうちに、さびしそうな表情の稀勢の里が目に見えてきた。稀勢の里は第72代横綱。2年前に横綱昇進。当時、久しぶりの日本人横綱誕生として、皆から祝福され、期待されていた力士だ。新横綱の場所も順調に勝ち進み、今場所も優勝するだろうと思った。ところが悲劇が襲った。13日目に大けがをしたのである。それでも出場した。新横綱の場所なので休めなかったのであろう。この執念で優勝。稀勢の里の人氣は最高潮となった。しかし、この代償は大きかった。怪我の影響で翌場所からは途中休場と全休の繰り返しで、2年も経たないうちに引退。短命横綱となってしまった。今思えばあの大けがが致命傷。あそこで休場し、時間をかけて治療していればもっと優勝できたであろう。しかし、稀勢の里にすれば休場しては横綱の責任が果たせない。この思いがあつたに違いない。無念だっただろう。稀勢の里が気の毒になってくる。

× × × ×

稀勢の里は若い頃から注目されていた。とんとん拍子に番付を上げ、18歳で幕内の力士となった。相撲は豪快で力強いので、すぐに横綱になる。ひょっとしたら貴乃花と同じように22歳で横綱になると言う人もいた。ところが、入幕後は安定して勝てなくなってきた。小結、関脇は昇進しても、すぐに負け越して陥落。この繰り返しが何場所も続いた。ようやく関脇に定住し、次は大関だという場所になると負け越すのである。大事な時になると負けるので、稀勢の里はプレッシャーに弱いとレッテルが貼られてしまった。それを克服したのか、ようやく大関に昇進。次は横綱だと皆が期待した。この20年間、日本人の横綱がいないからである。大関でも安定して勝ち続けた。しかし、念願の優勝賜杯は手にすることが出来なかった。この一番という大事な勝負になると負けてしまうのである。やはりプレッシャーに弱い。これに勝たなければ横綱にはなれないと思った。それは私もプレッシャーに弱いからだ。たとえば原稿。締め切り日が迫ると、精神的に追い詰められ、筆が進まなくなるからである。稀勢の里の胸中が痛いほどわかった。

× × × ×

稀勢の里の大きな壁は、朝青龍、白鵬、日馬富士などのモンゴル出身力士。大関になってもこの壁が立ちはだかり、優勝できなかった。確かにモンゴル力士は強かった。しかも、これら外国人力士は言うなれば出稼ぎ。生活がかかっているの、ハン

グリー精神が旺盛。勝つためなら強烈な張り手や、あごへのかち上げなどの荒い相撲を取ったりしていた。それにプレッシャーとは無縁。大事な勝負となると、より力を発揮するのである。ここが気性の優しい稀勢の里とは違うのだと思った。こんな光景が目に見えてきた。たくさんのクワガタムシがコナラの上にある樹液を目指して上っている。そこにたどり着くには、他のクワガタムシと闘って勝たなければならない。あるクワガタムシは勝ち続けて、樹液の近くまで来た。しかしそこには外国産のクワガタムシがいた。これが強敵。樹液から追い出すことが出来ない。何回も挑戦しているうちにようやく勝利。しかし、喜びもつかの間、次の闘いで負けてしまう。しかも、地面に突き落とされ大けが。地面には顔をゆがめているクワガタムシ。これが稀勢の里のように見えた。その顔は無念そうであった。しかし、ここで稀勢の里の顔は愛おしい少女の顔となった。

× × × ×

それは、千葉県で小学4年の女兒が両親の虐待によって死亡するという痛ましい事件が報道されたからである。この事件は悲惨だった。報道されるたびに、この女兒が哀れで気の毒になる。同時に、腹が立ってくる。まず父親の暴行を母親が見ていたのに止めなかったこと。その理由を母親は、娘が虐待されれば私はDVを受けなくてすむと言うのだからあきれてしまう。どの母親もわが子は可愛いはずだ。助けるために火の中へ飛び込む人もいる。それなのにこの母親の無責任というか愛情のなさ。女兒が可愛そうで目頭が熱くなる。次に行政の無責任な対応。特に女兒が自分の名前を書いて「お父さんにぼう力を受けています。夜中に起こされたり起きているときにけられたりたたかれたりします。先生、どうにかできませんか」。この悲痛な叫び。誰にも届かなかった。小学校や児童相談所が連携していれば、この女兒は助かったかも知れない。多くの人が思っているであろう。テレビに映る女兒の顔。笑顔が可愛い。この女兒がわずか10歳で天国へ旅立ってしまった。無念だっただろうと思うと、また目頭が熱くなってくる。無念といえば稀勢の里。怪我で横綱の責任を果たせなかったのも同じであろう。しかし、稀勢の里には親方としての仕事がある。強い横綱を育てて、無念を晴らして欲しい。しかし、女兒はそれが出来ない。無念だらうなー。また、目頭が熱くなってきた。





地域の森林を担う施業プランナー

岐阜県森林組合連合会
岐阜林産物共販所（関市）

中濃森林組合（美濃市）

亀川 侑真さん

荒井 明宏さん

県では、森林経営計画の作成から実行監理までを行う人材を育成するため、「施業プランナー」を認定しています。
今回は、平成三十年度に認定され、地域に合った森林づくりを提案し、実践している二人の若者について紹介します。

中濃森林組合（美濃市） 亀川 侑真さん



サバイバルゲーム

Q 日々の業務内容は？

A 就職してから4年目となり、主に森林作業道を担当しています。線形の検討、現場の施工管理までを一貫して担当しており、平成三十年度は十二路線を開設しました。また、森林経営計画の作成・変更・実行監理や森林整備事業に係る現地調査・測量、書類作成の補助も行っています。

Q 施業プランナーを目指したきっかけは？

A 長期的な視点を持ち、森林所有者に満足してもらえような山づくりを実践したいと思ったからです。

Q どんな山づくりをしたいですか？

A 継続的に木材生産を行い、森林所有者へ還元できるような「木材生産林」をつくりたいです。



施業プランナー
育成研修

Q やりがいを感じるのどんな時ですか？

A 設計どおりに森林作業道を開設することができ、森林所有者から感謝された時です。

Q 趣味の「サバイバルゲーム」について教えてください

A 二チームに分かれてエアガンで撃ち合うゲームです。県内外で開催されるイベントに参加し、今度参加するのは二百人規模のものですよ。

Q 今後の目標は？

A 森林整備については、部分的な業務が多いので、集約化、施業の提案と実行、生産まで一連の流れを一人で担当できるようにしたいです。

岐阜県森林組合連合会
岐阜林産物共販所（関市） 荒井 明宏さん



Q 日々の業務内容は？

A 共販市（2回/月）、原木集荷、国有林システム販売、皆伐に向けた立木調査及び購入、林産事業等を担当しています。

Q 施業プランナーを目指したきっかけは？

A 「森林経営計画」を作成したことがないため、一連の業務の流れを学びたかったことと、森林所有者から立木購入を行う際に、森林の価値を適正に評価できる知識・技術を習得したいと思ったからです。

Q どんな山づくりをしたいですか？

A 木材としての経済価値を高め、少しでも森林所有者へ還元できるような山づくりを目指したいです。

Q やりがいを感じるのどんな時ですか？

A 林業事業体から「造材」についてアドバイスを求められ、現場に合った造材方法を提案できた時や、自分で調査した森林を入札で購入することができ、生産した木材が市で高く売れた時です。

Q 趣味の「フットサル」について教えてください

A 体を動かすことが好きなので、月に一回ほど、地元仲間と集まり、汗を流しています。

Q 今後の目標は？

A 平成三十年十月より、直営の林産班を担当し、事業地確保や施工管理に取り組んでいます。現場に合った効率的な作業システムを選択し、実施できるよう日々勉強中です。今後は、林産技術に磨きをかけ、森林組合等に対して、木材生産性向上に向けた技術支援を行えるようになりたいです。

「施業プランナー研修」においても、向上心を持ちながら熱心に取り組んでいました。今後、岐阜県の林業を担っていく二人の活躍を期待しています。

【中濃農林事務所 間野 知宏】

● 詳しい内容を知りたい方は

TEL 0575-133-4011（内線2000）

中濃農林事務所まで



施業プランナー
育成研修

地形を立体でみる

岐阜県立森林文化アカデミー 講師 ● 杉本 和也

地形を立体でみると面白い

地形を立体的にみる技術は昔からあり、裸眼で視差を利用して立体視する方法、反射実体鏡を使って立体視する方法、専用の赤青メガネを使って立体的に見るアナグリフなど、いろんな方法があります。特別な技量や器具が必要でした。また等高線が入った地形図を見れば尾根や谷など地形の判読は可能であり、地滑りや断層など各種の地形種の判読も可能ですが、等高線を中心に頭の中で立体的地形をイメージするというのは少々難しいものです。

地震や火山の噴火が多発し、降水量も多い湿润変動帯の日本で林業を行うためには、地形について理解する事がとても重要です！というより、単純に立体で地形を見ると面白い！ということをお伝えするために、簡単に地形を立体で見する方法を紹介します。

簡単に立体で見する方法

① 国土地理院のHP地図

Webブラウザを利用して国土地理院が発行する1/25,000地形図の他、陰影起伏図(地表面に向かって光を当て、地形の凹凸を陰影で表現したものの)や色別標高図(標高の変化を陰影や標高の段階的な色分けにより分かりやすく表現したもの)を見ることができ、大きな断層の判読、大規模な地滑り、崩壊、火山地形などはこれで十分です。

② CS立体図

長野県林業総合センターが考案した微地形を立体的に表現できる図です。国土地理院のHP地図では、10m毎、場所によって5m毎の標高値を元に色別標高図などを作成していますが、局所的な露岩や湧水地の存在、小規模な地滑りは分かりません。このCS立体図は1m毎(もしくは0.5m毎)の標高値を利用して作成しているので、かなり

細かい地形まで見ることが出来ます。

岐阜県のCS立体図はG空間情報センターよりダウンロードする事が可能です。ちなみに位置情報が付いているため、GISでも表示することが出来ます。

③ GISで3Dモデルを作成

これはGISを使っていない人にとっては簡単ではないかもしれませんが、とても面白い機能なので紹介します。QGISというフリーのGISソフトの3D表示機能を使います(Ogs2treesというプラグインを使用)。紙面の関係であまり詳しく方法をお伝えすることが出来ませんが、下図のように立体で表示し、さらに自由に回転させながら360度見ることが出来ます。図は岐阜県と長野県の県境にある御嶽山ですが、火口から流れ出た熔岩流をはっきり確認することが出来ます。特別なデータセットは必要なく、

インターネットにつながっていれば、日本全国見たいところの3Dモデルを表示できます。

実際にみてみよう

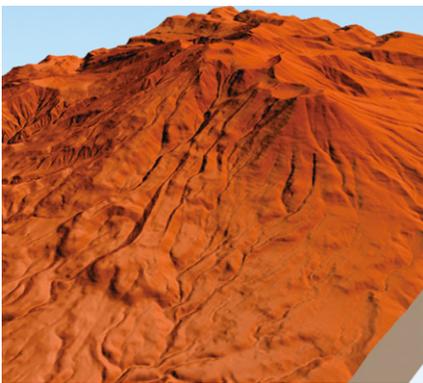
岐阜県内の立体で見ると面白い地形を紹介します。

① 山県市・本巢市境の尾並坂峠く山県市青波に至る国道418号沿い…武儀川断層がつくった直線谷がとても明瞭です。

② 帰雲山(白川村)…1586年に大崩壊を起こし、城と城下町が一夜にして埋没しました。崩壊箇所と移動した土砂がはっきりわかります。

③ 飛騨市神岡町中心部の河岸段丘地形…何段もの段丘が高原川沿いに発達しているのが分かります。

他にもたくさんありますが、「面白いのでぜひ確認してみてください」。



GISで作成した御嶽山の3D(長野県側)

森林作業道における路体損壊箇所と 構造物設置箇所の実態について

森林研究所 ● 和多田 友宏

はじめに

森林作業道は、間伐をはじめとする森林整備、木材の集積・搬出のため継続的に用いられる道です。地形に沿って開設することで作設費用を抑えつつ、繰返しの使用に耐える丈夫で簡易なものであることが求められます。これを踏まえ、森林作業道作設指針では、路体は堅固な土構造によることを基本としています。しかし、急傾斜地においては、かご枠等の簡易な構造物を設置しなければ、損壊が起りやすくなるため、継続的な利用が困難となります。

過去の森林のたより（第759号、第764号）で、急傾斜地での森林作業道の崩壊について報告しましたが、今回は斜面傾斜と路体損壊箇所や簡易構造物設置箇所との関係性について、既設の森林作業道で調査した事例を報告します。

調査路線および調査内容

調査路線は、平成24年度に作設された森林作業道（全幅員3.6m、延長1,786m）です（図1）。現地の地質は砂岩泥岩互層（5万分の1地質図幅より）です。

調査内容は、簡易構造物（鋼製L型擁壁工）設置箇所の位置、路体損壊箇所の位置、路体損壊の種類（崩壊・クラック）、道下斜面傾斜度（図2）などです。

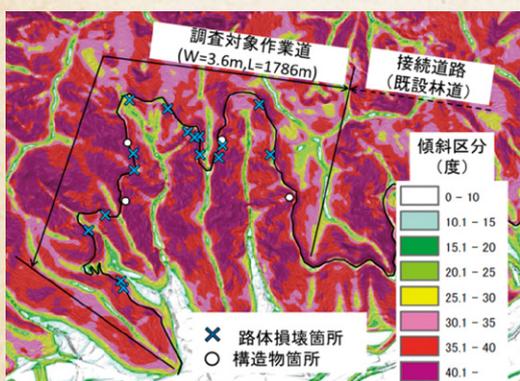


図1 調査箇所の傾斜区分図

調査結果

路体損壊（崩壊・クラック）箇所の道下斜面傾斜度はすべて35度以上であった（図3）。また、鋼製L型擁壁工はすべて道下斜面傾斜35度以上の箇所に設置されており、構造物設置箇所での路体の損壊は認められませんでした（図3）。

以上の結果から、この事例では、道下の斜面傾斜度が35度以上の箇所では構造物を設置しなければ、路体が不安定となり得ることが確認できました。

なお、当該箇所と地質などの条件が異なる場所では、結果が異なることが予想されるため、今後も他の路線で同じ調査をすすめていきます。

おわりに

急傾斜地では、構造物を設置しなければ、路体が不安定となり得ることから、損壊が発生しにくい丈夫な森林作

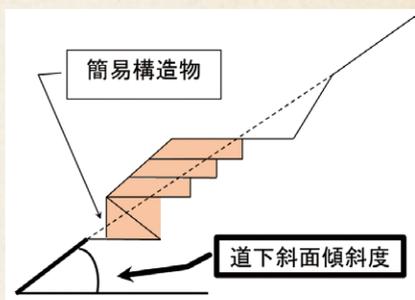


図2 森林作業道横断面図

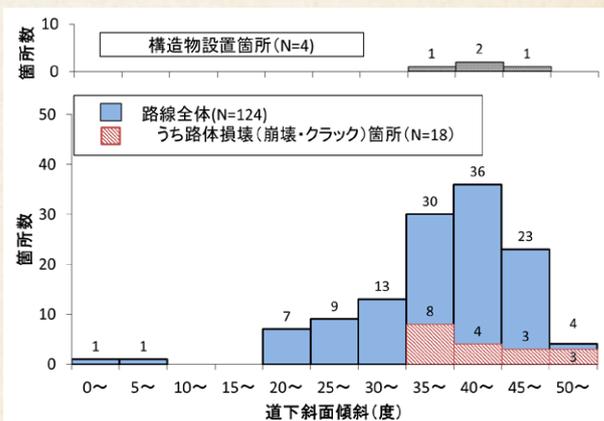


図3 道下斜面傾斜分布

業道を作設するには、できる限り急傾斜地を避けた線形とすることが必要です。

森林研究所では、急傾斜地を判読しやすい傾斜区分図等を作成し、Webサイト「G空間情報センター」上に公開しています。また、この公開した「岐阜県傾斜区分図」等は、WebGIS「ひなたGIS」にも掲載されており、通信可能な場所であれば、スマートフォンなどで現在位置を確認しながら見る事ができます。

ぜひこれらの図面を活用していただき、丈夫な道づくりの推進をしていただきますようお願いいたします。

● 詳しい内容を知りたい方は

TEL 0575-633-2585

森林研究所まで



岐阜県のキノコ生産



■岐阜県立森林文化アカデミー 今井 和重

はじめに

皆さんは「特用林産物」と聞いて、何を思い浮かべるでしょうか？「特用」の文字から「なにか特別な(珍しい)もの」をイメージするかもしれません。しかし、特用林産物は私たちの身近にもたくさんあります。

特用林産物とは「一般に用いられる木材を除き、森林原野を起源とする生産物の総称」とされており、山(森林)から得られる木材(用材)以外の生産物を指します。キノコ類をはじめ、山菜・薬草・樹実などの食材、漆や木蠟などの樹脂類、木炭などがあり、スーパーで見かけるシイタケやブナシメジなどキノコ類のほか、ワサビやタケノコなども特用林産物です。

岐阜県の平成29年林業産出額(農林水産省)は90億8千万円ですが、37%にあたる約34億円が特用林産物です。そのうちの約90%(31億円)が栽培キノコによるものです。今回は岐阜県の林業産出額の大きな部分を占めているキノコ生産についてご紹介します。

原木栽培

原木栽培は、秋から冬にかけて伐採したコナラなどの「原木」に、菌菌を植え付けてキノコを栽培します。

岐阜県で原木栽培されているキノコのほとんどがシイタケです。原木シイタケは昭和50年代から周年栽培が普及

し、生産の規模が拡大したことで專業化が進みました。規模拡大に伴い、東北地方などから原木を調達していましたが、東日本大震災以降は放射線の問題で入手が難しくなり、現在は飛騨地方の原木が多く使われています。しかし、利用可能な資源の減少や伐採者の高齢化が進み、今後の原木確保への影響が心配されます。一方で、県内の古くからのシイタケ産地では、地域の原木を利用していたことから、当時伐採されたコナラ林が利用可能な状態に育っていると考えられます。



▲原木シイタケ栽培

シイタケ栽培には20〜30年で伐採される若い木が適しています。しかし、伐採の時期が遅れることで大径木になり、シイタケ栽培に適さなくなるばかりか、萌芽更新も難しくなります。このため、利用に適したコナラ林を伐採できるよう、資源状況の調査や原木生産のための仕組み作りに取り組んでいます。

菌床栽培

また、シイタケ生産者の高齢化や後継者不足も課題となっています。岐阜県のシイタケ栽培の歴史は長く、高い栽培技術を有していることから、これらの技術を次世代に継承するためにも後継者対策を急ぐ必要があります。



▲伐採適期のコナラ林

菌床栽培は、オガコにコメヌカなどの栄養分を加え、栽培袋等の容器に詰め殺菌した「培地」に菌菌を植え付けてキノコを栽培します。岐阜県で最も多く栽培されているキノコはシイタケで、県産シイタケの約94%が菌床栽培です。岐阜県での菌床シイタケ栽培は、昭和60年代から始まりました。現在は大規模な周年栽培も行われていますが、多くの生産者は冬から春に、各地の菌床センターで製造した菌床を購入し、夏の間ビニールハウス等で培養した後、秋から翌春にかけ収穫します。

特に飛騨や郡上では、夏季の野菜(トマトやホウレンソウなど)との組み合わせによりシイタケが栽培されています。

す。なお、岐阜県産菌床シイタケの多くが「やまっこ」というブランドで流通しており、市場でも高い評価を得ています。



▲菌床シイタケ栽培

その他の菌床栽培では、ヒラタケが昭和50年代から広く栽培され、一時は岐阜県が全国一の生産量を誇っていました。その後、ヒラタケ生産が減少する一方で、ブナシメジ、ナメコ、マイタケ、エリンギなど様々なキノコが栽培されるようになりました。これらのキノコは比較的大規模な施設に空調設備などを備え、年間を通して栽培されています。施設では、培地の製造から菌菌、培養、収穫までの一連の作業を行っており、栽培環境のコントロールや、雑菌の無いクリーンな状態を保つための高い技術と設備が必要です。近年は企業による大規模な生産が進み、キノコ類の供給量が増えたことなどから価格の低迷が続いています。このため、大きな投資を伴う新たな施設整備は難しい状況にあるといえます。



▲菌床栽培施設（培養室）



▲菌床栽培施設（発生室）

このような状況から、品質の高いキノコの安定生産や、一菌床当たりの収穫量（収益）の増加を目指すとともに、既存の菌床センター等を活用し、キクラゲなど新たなキノコ生産の振興にも取り組みたいと考えています。

📌 GAP取得に向けた支援

GAPとは、Good Agricultural Practices（＝農業生産工程管理）の略で、「農業において、食品の安全、環境保全、労働安全等の持続可能性を確保するための生産工程管理」の取り組みです。

東京オリピック・パラリンピックを契機に、全国でGAPへの関心が高まっています。GAP認証の取得により、生産工程の安全性や持続性を客観

的に証明することができ、基本ブランド力の強化になります。また、生産者の栽培に対する安全意識や、信用の向上にもつながることから、キノコ生産においてもGAP取得に向け支援したいと考えています。

📌 キノコ生産振興に向けて

岐阜県産キノコの実産量や、収益を増やすことを目的に、県の特用林産担当者（県産材流通課、森林研究所、森林文化アカデミー職員）による検討会議を定期的に開催しています。

この中では、各地域でのキノコ生産の状況調査を基に、課題の整理や対策などについて話し合っています。会議では、安定的に原木等の資源を確保（保全）する仕組みづくりや、後継者対策、新たなキノコの栽培など多くの課題について具体的な対応策を検討しています。



▲会議の様子

しかし、何れも難しい課題であり、課題解決のため関係者の方々と情報を共有しながら、一緒に考えることが不可欠です。これからは、キノコ生産に

関わる皆さんとともに、課題解決に向けた取り組みを進めたいと考えています。

📌 終わりに

かつてキノコは、収穫まで長い時間を要する木材生産を補完する作物として栽培されてきました。しかし、市場の形成や技術開発などにより、生産は大規模なものとなり、企業的な経営が中心になりました。

キノコ生産の状況は大きく変わりましたが、栽培に木材（原木やオガコ）を利用する点は変わりません。キノコの実産により、森林資源を循環利用することができ、自然環境や里山の保全にも寄与しています。

また、健康志向の高まりで、キノコが食卓に上る機会が増えてきました。キノコはカロリーが低くビタミンやミネラル類が豊富です。加えて機能性成分も多く含まれることから、成人病に陥りやすい現代人にとって理想的な食材と言えます。

今後は林業振興の視点に加え、健康維持に欠かせない優れた食材である「キノコ」を皆さんに安心して食べてもらえるよう、岐阜県産のキノコ生産振興に取り組みたいと考えています。

●詳しい内容を知りたい方は

TEL 0575-1351000

森林文化アカデミーまで

連続講座「野生動物を知る」を開講します

連続講座「野生動物を知る」は、野生動物の基本的な生態から先進的な研究、全国各地の鳥獣害対策事例などを広く県民の方に知って頂くことを目的として、2017年度から岐阜大学*で開講し、これまでに県内外から累計1,000名以上の方々が参加しています。

今年度も各分野で活躍する講師をお招きし、野生動物に関する講座を年8回開講します。講師による1時間半の講演の後に、参加者の方の疑問を講師に質問する機会も設けています。6月から開講しますので、是非ご参加ください。

第1回 野生鳥獣問題の歴史と鳥獣保護管理法の変遷 常田邦彦 氏(元自然環境研究センター 研究主幹)

日時 2019年6月8日(土) 13時~15時
場所 岐阜大学応用生物科学部101講義室(岐阜市柳戸1-1)
対象 一般市民 行政職員 関係者等
参加費 無料



講座の様子

過去の開催は以下より御覧ください

URL: <https://www1.gifu-u.ac.jp/~rcwm/kakooshirase.html>

Facebook: <https://www.facebook.com/gurcwm/>



お問合せ先

岐阜大学応用生物科学部附属野生動物管理学研究センター 寄附研究部門「鳥獣管理の教育と普及」
TEL&FAX: 058-293-3416 (担当: 森部・國永) E-mail: rcwm@gifu-u.ac.jp

*岐阜大学 野生動物管理学研究センター 寄附研究部門「鳥獣管理の教育と普及」は、清流の国ぎふ森林・環境基金事業(野生動物総合対策普及推進事業)の一環として設置されております。当部門は、鳥獣対策の調査研究及び効果検証、鳥獣対策に取り組む人材の育成、教育研究の充実と活性化を目的としています。



野鳥のヒナを拾わないで!

春から初夏にかけては野鳥の子育てシーズンです。勝手に野鳥を飼うことは法律で禁止されていますが、もし、人間が野鳥のヒナを拾って育てるとどうなるでしょうか。

人間は、ヒナにエサの取り方や、天敵からの身の守り方などを教えることはできません。人間に育てられたヒナは自然の中で生きる方法を知らずに育つため、二度と自然に戻れない鳥になってしまいます。

また、安易に野鳥を餌付けすると、人慣れして人間の食べ物を狙ったり、密集して感染症の拡大を招いたり、渡りの時期が狂ったり、数が増えすぎて生態系に影響を与えることもあります。安易な餌付けはしないでください。

ツバメの巣が落ちてしまった!

カップ麺の容器やザルにちぎった新聞紙などの代用巣材を敷いて、その中にヒナを入れ、元の巣の位置から近い場所にひもやガムテープで固定しておく方法があります。



「平成30年7月豪雨」の 災害復旧工事について

●はじめに

昨年6月28日から7月上旬にかけての梅雨前線の停滞と、台風7号の影響によりもたらされ、「平成30年7月豪雨」と名付けられた記録的な大雨は、西日本を中心として、全国的に甚大な豪雨被害を与えました。

岐阜県内においても、中濃地域から飛騨南部地域を中心に、1時間100ミリを超える猛烈な雨量が記録され、これまでの想定を上回る気象現象により、河川の氾濫による浸水被害や、農業施設、道路・鉄道などの損壊、また、山地災害が各所で引き起こされました。



土石流を捕捉した治山ダム（草木谷）



唐谷林道（下呂市小坂町）の被災状況

岐阜森林管理署管内においても、管理経営する国有林内において、局地的な山地の崩壊のほか、林道や治山施設への多くの被害を受けました。当管理署では、被害発生直後の、7月2日のヘリコプターによる上空からの調査を皮切りとして、管内国有林の被害調査を進めました。当管理署の管内は、県内10市町村におよび、管理経営する森林も約4万ヘクタールと広大であることから、被害の把握・調査等には多大な労力と時間を要しますが、署員全員

が一丸となり、スピード感をもって対応を行った結果、幸いにも人命やインフラ設備等への被害に至るケースはありませんでした。

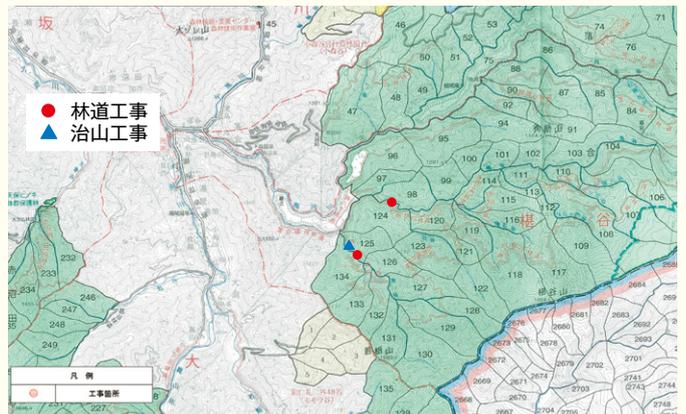
●災害復旧にむけた工事の実施

国有林内で発生した山地災害のうち、被害が甚大な場合や、緊急性が高いものについては、民有林の場合と同様に、予算を確保した上で、早期に復旧するための工事の発注を行っています。

今般、下呂市小坂町にある落合国有林において、「樫谷（唐谷）災害関連緊急治山工事」および「若柝樫谷林道（上）災害復旧工事」、「唐谷林道災害復旧工事」の3箇所の災害復旧工事に着手することになりました。これらの事業箇所は、治山、造林、生産等の国有林野事業の実施区域の取り付け（入り口）部に位置していることから、今回の災害復旧工事の早期竣工により、平成31年度事業計画の確実な実行を見込んでいます。

●国有林内の林道・治山工事

ところで、民有林関係の皆さんからは、国有林内で実施される林道や治山工事は、直接的には関係が無いものというイメージを持たれるかもしれませんが、しかし、国有林は、その多くが奥地の急峻な山地や水源地域にあって、



落合国有林（下呂市小坂町）の工事箇所

良質な水の供給、土砂災害の防止・軽減、地球温暖化の防止、生物多様性の保全など、皆さんが生活していくうえで重要な働きを担っています。また、県民の大切なインフラである道路や鉄道等のうち、山間部にあるものについては、その周辺が国有林であることが少なくありません。このように、国有林の有すべき機能を保全、維持するための林道・治山工事の実施も、間接的にはありますが、地域のための大切な取組ではないかと考えています。

（岐阜森林管理署）

ぎふの林業の魅力を伝えるDVD&パンフレットを作成しました

「森のジョブステーションぎふ」では、林業の担い手確保に向けた取り組みの一環として、ぎふの林業の魅力を発信するためのDVDとパンフレットを作成いたしました。

DVDでは、「進化する林業～高性能林業機械の台頭～」「森林技術者の仕事と暮らし／二俣和也さん」「森林技術者の仕事と暮らし／長谷川優美さん」「岐阜県林業の次世代リーダー」「林業の未来を創る担い手の声」「森のジョブステーションぎふの紹介」の6本を収録しました。

それぞれインタビューなどを中心として、ぎふの林業はもとより、ぎふの林業に携わる方々の魅力が伝わるような構成としています。

パンフレットでは、「林業の仕事内容、高性能林業機械」「林業の役割」「岐阜県、岐阜県の森林と林業」「森林技術者の声」「若手リーダーの声」「林業に就業するには」といったコンテンツを掲載しました。

ぎふの森林・林業の特色や魅力はもちろんのこと、森のジョブステーションぎふが林業就業相談などにおいて、相談者の方々からよくいただく様々な疑問や質問などにもお応えできる内容としています。

それぞれのデザインや構成についても、若い新卒者・転職者の方々に関心を持っていただくことを意識して作成しましたので、是非、多くの皆さんにご覧いただき、一人でも多くの方々にぎふの林業に興味を持っていただくことを期待しています。

また、森のジョブステーションぎふとしても、林業の担い手確保に向けた強力なツールとして積極的に活用していきたいと考えています。

なお、DVD&パンフレットの作成にあたっては、県内の多くの林業に関わる方々に撮影や取材への御協力をいただきました。この場をお借りして、改めて御礼申し上げます。



[DVD]



[パンフレット]

■YouTube公式チャンネルの開設!



「YouTube」にも、DVDの動画を掲載した、森のジョブステーションぎふ公式チャンネルも開設しました。こちらもぜひご覧いただくとともに、チャンネル登録をお願いします!



上記のDVDとパンフレットの提供を希望される方は、以下までご連絡ください。

問合せ先

電話番号 0575-33-4011 (代表) ※「森のジョブステーションぎふ」を呼び出してください。
E-mail m-job@gifu-shinrin.or.jp

開催日	行事名等	内容等	開催場所 問い合わせ先
5月9日(木)	チェーンソーを用いて行う伐木等の業務従事者(3~5年従事者)安全衛生教育	●講習時間: 9:00~16:00 学科・実技 ●申込: 開催日の10日前まで ●受講料: 11,500円(本代含む)(振込み) ●定員: 30名(定員になり次第締め切ります。)	関市洞戸市場294-5(洞戸ふれあいセンター) ----- 林材業労災防止協会岐阜県支部 電話 058-275-0192 FAX 058-201-1195
5月14日(火)	刈払機取扱作業者安全衛生教育	●講習時間: 9:00~15:00 学科 15:00~16:10 実技 ●申込: 開催日の10日前まで ●受講料: 11,340円(本代含む)(振込み) ●定員: 30名(定員になり次第締め切ります。)	高山市新宮町112-7(県森連飛騨林産物共販所) ----- 林材業労災防止協会岐阜県支部 電話 058-275-0192 FAX 058-201-1195
5月15日(水)~ 5月16日(木)	伐木・チェーンソー作業従事者特別教育	●講習時間: 15日 8:30~17:40 学科 16日 8:30~17:30 実技 ●申込: 開催日の10日前まで ●受講料: 18,900円(本代含む)(振込み) ●定員: 30名(定員になり次第締め切ります。)	高山市新宮町112-7(県森連飛騨林産物共販所) ----- 林材業労災防止協会岐阜県支部 電話 058-275-0192 FAX 058-201-1195
6月4日(火)	刈払機取扱作業者安全衛生教育	●講習時間: 9:20~15:00 学科 15:00~16:30 実技 ●申込: 開催日の10日前まで ●受講料: 11,340円(本代含む)(振込み) ●定員: 30名(定員になり次第締め切ります。)	郡上市八幡町島谷207-1 (郡上市総合文化センター) 予定 ----- 林材業労災防止協会岐阜県支部 電話 058-275-0192 FAX 058-201-1195
6月11日(火)~ 6月12日(水)	伐木・チェーンソー作業従事者特別教育	●講習時間: 11日 8:30~17:40 学科 12日 8:30~17:30 実技 ●申込: 開催日の10日前まで ●受講料: 18,900円(本代含む)(振込み) ●定員: 30名(定員になり次第締め切ります。)	11日(学科) 岐阜市六条江東2-5-6(ぎふ森林文化センター) 12日(実技) 関市倉知字物見山(県森連岐阜林産物共販所) ----- 林材業労災防止協会岐阜県支部 電話 058-275-0192 FAX 058-201-1195
6月25日(火)~ 6月26日(水)	走行集材機械の運転業務特別教育	●講習時間: 25日 9:00~16:00 学科 26日 9:00~16:00 実技 ●申込: 開催日の10日前まで ●受講料: 38,880円(本代含む)(振込み) ●定員: 30名(定員になり次第締め切ります。) 学科及び実技一部免除者を含む。実技講習は10名単位の開催となりますので実技受講者が10名以上の場合は翌日となりますのでお問合せ下さい。	25日(学科) 岐阜市六条江東2-5-6(ぎふ森林文化センター) 26日(実技) 関市洞戸地内山林(予定) ----- 林材業労災防止協会岐阜県支部 電話 058-275-0192 FAX 058-201-1195



COLUMN

新元号「令和」になって、初めての号になります。
元号発表があつて初めて聞いた時には、なんか変だなと正直思いました。
「昭和」から「平成」に変わった時、私は中学3年生でしたが、その時も同
じような感覚だった事を覚えております。
しかし、少し日にちが経つにつれて、「令和」と口にする事も多くなり、言いやすく、やさ
しい感じがして、すごく良い元号だなと思ひ始めています。
「令和」には、人々が美しく心を寄せ合う中で、新しい文化、新しい時代を切り開いてい
くという思いが込められているとのこと。
偶然と言っておりますが、紙幣のデザインも一新されます。
「令和」という時代が良い時代になってくれると嬉しいですね。

「森林のたより」編集委員 曾我部 利幸

イベント情報

6月1日発行

連載

- 山の歳時記(166)
- 山のおじゃまむし(335)

清流と森と親しむ

- 森林と人を活かす知恵(78)

清流の国ぎふ森林・環境税

わがまちの森林・環境行政(30)

森林・林業技術

- 研究・普及コーナー

市況情報

その他

6月号
予定

木材市況 県森連 岐阜・飛騨・東濃林産物共販所

単位:円(1㎡当たり)

回数 共販所名	樹種	長さ	径	平均値	高値	備考	
第1689回 岐阜共販所	すぎ	3 m	16~18cm	12,500	—	単価は直材 価格、但し 平均値は並 材二番玉価 格	
		4 m	16~18cm	11,500	—		
			20~22cm	13,800	—		
			24~28cm	13,000	19,100		
			30cm以上	11,200	20,600		
	6 m	16~18cm	13,000	—			
	4月9日	ひのき	3 m	16~18cm	17,500		—
			20cm以上	13,500	—		
		4 m	16~22cm	17,800	—		
			24~28cm	16,000	—		
30cm以上			14,500	—			
6 m		16~18cm	22,000	—			
第1265回 飛騨共販所	すぎ	3 m	16~18cm	12,000	—		
		4 m	24~28cm	11,500	—		
			30cm以上	11,000	16,500		
	ひのき	3 m	16~18cm	17,000	—		
		4 m	20~22cm	16,000	—		
			30cm以上	15,000	—		
	4月10日	まつ	4 m	24~28cm	8,500	—	
				30cm以上	8,500	—	
	ひめこ	4 m	24~28cm	12,000	—		
			30cm以上	13,000	18,900		
5 m		30cm以上	—	20,900			
第1595回 東濃共販所	すぎ	3 m	16~20cm	12,800	13,400		
			22~28cm	13,000	16,000		
		4 m	30cm以上元	13,800	18,000		
	ひのき	3 m	16~20cm	17,600	27,000		
			22~28cm	15,000	26,000		
			30cm以上元	18,800	240,000		
		4 m	13cm以下	9,000	—		
			22~28cm	16,000	24,000		
			30cm以上元	19,500	45,000		
	4月11日	まつ	4 m	22~28cm梁	7,000	—	
30cm以上元				9,000	—		

木材市場

【商況】

スギ良材、ヒノキ良材とも価格は上向き。並材も含め入札は活発。なかでも、スギ元木良材、中目30cm以上は継続して強含み。ヒノキ2m元木直材30cm以上強含み。スギは3m柱、ヒノキは4m土台取りの需要が旺盛。並材販売は納材規格を遵守ください。合板向けスギ4m特に不足。ヒノキ2m元曲がりは合板向け造材が有利。製紙パルプ向け針葉樹、岐阜共販所トラックスケールにて受付しております。(岐阜)

ヒノキ、スギとも3m、4m並材は、応札も多く良好で推移。合板向けスギ4m不足。広葉樹良材は相変わらず人気でナラ、ホウ、サクラ、ミズメ、マクルミが強気でナラ薪材が人気である。(飛騨)

全般的に横ばいで推移。ヒノキ元木、良材(高齢材及び枝打材など(特殊材))2m、3m、4mには応札多く横ばいか若干高値。ヒノキ並材は3m、4mとも(16~28cm)横ばい、6m(16~20cm)需要減。スギは全般的に品薄、4m元木、良材は応札も多くやや高値、二番玉並材は3m、4mとも(16~28cm)横ばい。枝虫材等、欠点材は売りにくい。造材(玉切り)は、元株の処理・余尺及び段切り・斜め切り等ないよう出材をお願いします。(東濃)

製品卸売標準価格 (3月期)

(単位:円)

樹種	用途	寸法(mm)			等級	m ³ 当り 価格	(本(枚)単価)	前月 比較
		長	巾	高				
スギ	柱	3000	105	105	1等	65,000	(2,150)	→
	間柱	3000	105	30	1等	65,000	(614)	→
ヒノキ	土台	4000	105	105	特等	65,000	(2,867)	→
	柱	3000	120	120	特等	60,000	(2,592)	→
		3000	120	120	(東濃松)特等	65,000	(2,808)	→
		6000	120	120	特等	120,000	(10,368)	→
W集 ウ成 ド材	柱	3000	105	105	国産5層	61,000	(2,000)	→
		3000	120	120	国産5層	61,000	(2,630)	→

※日刊木材新聞調べ(名古屋標準相場 全てKD材)

外材市況 (3月期)

1㎡当り(価格単価:100円)

樹種	規格	価格	樹種	規格	価格
米松	SSタイプ	306	米 柾	へム(アラスカ産)	299
	コースト(目荒)	324	米ひば	ポール	310

日刊木材新聞調べ 名古屋標準相場(径級は30cm上、米松コーストのみ大阪相場)

はえ積み

木材用語一口メモ

「はえ」は、原木を積んだ一単位の山のことで、漢字で書くと「擁」。「はい」とも読みます。原木市場が丸太の売り主である素材生産業者から、土場に原木を並べる際に徴収する手数料を、「はえ積み手数料」といいます。

(参考)日刊木材新聞社 木材・建築用語辞典

